



市ヶ尾

広報WEB
第92号

FEB
2022

令和4年2月発行

発行者：市ヶ尾小学校
PTA 広報委員会

「1人1台」GIGAスクール構想ついに導入！

～学びの変化に適應する子ども達～

早いもので今年度も残すところわずかとなりました。4月からは、まん延防止等重点措置・緊急事態宣言、オリンピックや首相交代など、学校生活や家庭を取り巻く環境は目まぐるしく変化してきました。そんな中「GIGAスクール構想」がスタートしました。1人1台のタブレット（iPad）が配布され、家庭でデジタル端末を用いて学習をする子ども達の姿に時代の流れを感じた保護者の方も多かったのではないのでしょうか。

今回はコロナ禍でも学校生活をより楽しく、快適に過ごすために工夫している委員会活動と、今後も学校で取り組まれる「GIGAスクール構想」を紹介させていただきます。

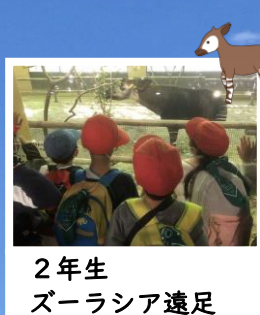


つくし野

6組
フィールドアスレチック遠足



1年生
こどもの国遠足



2年生
ズーラシア遠足



3年生
県警見学



4年生
愛川体験学習



5年生
芦ノ湖・箱根校外学習

校外学習の様子



6年生
鎌倉・横須賀修学旅行

目次

委員会活動の紹介

対談 副校長 × PTA会長 ～GIGAスクールの今後と期待～ 保護者アンケート結果 編集後記



委員会全体総括
佐藤先生 関谷先生

委員会活動の紹介



市ヶ尾小学校では、みんなが元気に楽しく学校生活が送れるよう、5・6年生が協力し合い委員会活動を行なっています。

《Q&A 活動内容・頑張っていること》

運営委員会



水沼先生 高本先生

活動内容

- 代表委員会の計画・運営
- 各委員会のイベント集約
- あいさつ運動の計画
- 横浜こども会議出席
- ユニセフ募金



頑張っていること

学校全体にかかわる議題を集めることや、各クラスから集まった意見をまとめることに力を入れています！また代表委員会で、時間内に話し合いがまとまるよう努力しています。



楽しく充実した学校生活のために！



運動委員会



宮原先生 井手先生

活動内容

- 全校児童への運動機会向上への啓発
- 校庭のブラシ掛け



頑張っていること

コロナ禍でも全校児童が健康に生活し、運動の大切さを意識できるような活動しています。楽しい企画を計画したり、校庭の環境整備をしたりと責任をもって取り組んでいます。

運動をして元気な体をつくらう！



環境委員会



兵頭先生 清水先生 寺田先生

活動内容

- 環境美化活動としてプランターに花を植える
- 落とし物BOXの製作と設置
- 校内の落とし物の仕分け



頑張っていること

全校のみんなが心地よく楽しく過ごせるように校内の環境整備に取り組んでいます。プランターや花壇の整備・落とし物を整理することで、全校のみんなのために！という思いでがんばっています。

落とし物の半分はハンカチやタオル類だよ！



給食委員会



福原先生 岡本先生 佐藤先生

活動内容

- 給食の牛乳パック回収
- 給食室の栄養黒板掲示
- 食事の仕方・マナー・片付けの仕方等のポスター作成
- 給食週間の計画・運営



頑張っていること

牛乳パックの回収時、開き方や洗い方・乾きの状況など確実に点検できるように工夫して取り組んでいます。今年度新設された栄養黒板をみなさんに見てもらえるよう、食材カードを作り掲示しています。

牛乳パックはトイレットペーパーなどにリサイクルされるよ！



広報委員会



今泉先生 小田先生

活動内容

- 各委員会の委員長を紹介するポスターの作成
- 掲示板にポスターやニュースを掲示
- 月1回の新聞作成



頑張っていること

掲示板にポスターやニュースを掲示して校内や社会の情報を知り早くみなさんに届けようとしています。新聞作りでは興味を持ってもらえる内容を工夫しています。

作った新聞は緑階段の踊り場に貼ってあるよ！



飼育委員会



橋本先生 松田先生 高井先生

活動内容



- 活動週1回
- うさぎのお世話
- 飼育小屋の掃除
- 生き物の紹介ポスター作成
- 生き物新聞の作成
- ふれあい週間



頑張っていること

うさぎが元気に過ごせるように環境づくりをし、お世話をしています。市ケ尾小にいる生き物やうさぎの紹介を発信することで、全校のみんなに生き物の大切さを伝えたいと思っています！



夏休みなども委員会で飼育しているよ！



集会委員会



矢野先生 大前先生 田代先生

活動内容



- 集会内容の企画
- 企画に基づいた準備
- 集会の運営



廣田先生 松崎先生



学年で分かれてゲームの集会もするよ！



頑張っていること

市ケ尾小がより楽しくなり、そして他学年や他クラスとの交流が増えるような集会を企画・運営しています。またコロナ禍でも楽しむことができるように動画での集会を行う等の工夫をしています。

図書委員会



生中先生 會田先生

活動内容



- 本の貸出・返却の手続き
- 本の整理
- お勧め本の紹介(ポップ作り)
- 図書室利用のためのポスター作り



頑張っていること

学校みんなが本を好きになってたくさん本を読んでくれるように、通いやすい図書室を目指して環境を整えています。ポスターを作成したりお勧めの本のポップを作ったりしています。



吉田先生 和田先生

図書室の本は約11850冊あるよ！



放送委員会



廣瀬先生 庄子先生 岩田先生

活動内容



- 活動は毎日、担当は週1回
- 朝・中休み・昼休みに手洗いソングを流す・時間のお知らせをする
- 朝会での放送機器の操作や撮影



頑張っていること

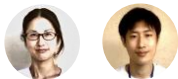
学校みんなが楽しく学校生活を送れるように、毎日工夫しながら放送しています。これからは盛り上がるクイズを出したり、みんなが好きになる音楽を流したりしていきたいです。今後の活動をお楽しみに！



朝と休み時間に手洗いソングを流しているよ
お家でもやってみてね♪



保健委員会



浜野先生 安孫子先生

活動内容



- 担当クラスによる石鹸補充
- ソーシャルディスタンス掲示・貼り替え、ケガ防止啓発
- 歯みがきカレンダー・パーフェクト賞の作成
- 年2回の学校保健委員会



頑張っていること

感染症対策として、手洗い石鹸を切らさないよう学校中の石鹸補充に取り組んでいます！学校の代表としての意識が高いです！！学校保健委員会では体幹の大切さを伝え、全校児童の健康課題にアプローチしています。



水道の蛇口が上を向いていたら保健委員が直しているよ！



司書の郷先生から聞いた

ちょこっとコラム



司書 郷先生

Q 1年で何冊の本を買いますか？

A 約350~400冊です。

Q 買う本の選定基準は？

A 学習にしたい本を先生が選ぶ・子ども達のリクエスト・司書のお勧め(ロングセラーや話題の本)などです。

Q 本を読むと良いことは何ですか？

A 様々な国・時代・人の考え方を知ることができ、自分の世界が広がります。また、使える言葉が増えて頭がよくなったり、辛いことがあった時の心の支えになってくれます。

皆さんがそんな愛読書に出会えるといいですね。

貴重なお話、ありがとうございました！



対談 副校長×PTA会長 ～GIGAスクールの今後と期待～



藤井里穂
PTA会長



堀口直明
副校長

藤井：GIGAスクール構想を進める中で、奇しくも分散登校時にタブレットを活用することになりました。約80%の保護者が子どもの学習に役立ったと言っています(アンケートQ1)。実際、学校でどのような活用をしていたのですか？

堀口：例えば、図工では作品を自分で撮って写真に残したケースがありましたが、子どもなりに考えたベストな角度で作品が撮影されるなど、子どもの思いを引き出せる良さがありました。書いたり話したりするのが苦手な子どもでも、ITを活用すると自身を上手く表現できることもあるため、新たな教育の手段として活用していきたいと考えています。

藤井：今後はどのような形で活用していくのですか？

堀口：子どもたちの学習に有益になるよう、まずは学年ごとに職員同士で情報交換をし、良い活用方法は学年を越えて共有していきたいと考えています。また、思いもしないところから問題が発生するのがITの課題でもあります。職員同士の情報連携をしっかり行い、子どもたちを守ることが重要だと考えています。

堀口：子どもたちや保護者の反応はいかがでしたか？

藤井：分散登校でオンラインでの朝会では、友達の顔が見られて楽しく参加できたようです。一部のクラスではオンライン授業をしていたので、保護者からは喜ばれていました。



堀口：今後GIGAスクール構想を進めていく中で、保護者の皆様は学校に対してどのようなことを期待しているのでしょうか。

藤井：再度分散登校があった場合は、オンライン授業を今後もっと進めてほしい、保護者も学校のことをオンラインでもっと知る機会があると良いという要望がありました。また、今日直接話を伺って、授業におけるタブレット活用がプラスの取り組みとなっていたことを知りました。一方でアンケートの結果からは、このような良い取り組みがなかなか保護者に伝わっておらず、これも学校と保護者との間にある課題として認識しました。

堀口：積極的に伝えようとしないと伝わらないので保護者側も不安だと思いますし、学校側の取り組みを意識して発信していきたいと思っています。

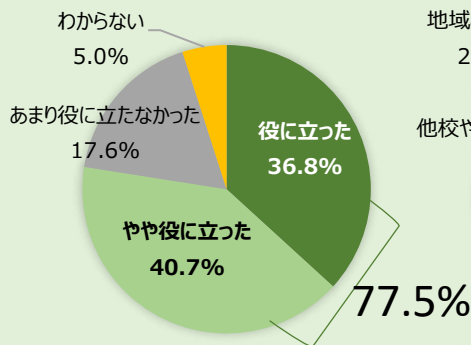
藤井：先生方も手探りで大変な中ですが、一緒に楽しんで取り組みができるととても安心です。今後もよろしく願いいたします。



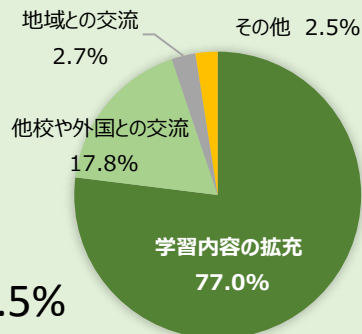
保護者アンケート結果

有効回答数 484件

Q1. 分散登校時のタブレット学習は、子どもの学びに役に立ちましたか？



Q2. タブレットを活用した授業で優先的に学校に取り組んでほしいことはありますか？



Q3. 学校への期待 (自由回答)

- ・ タブレットを使う際のマナーをしっかり教えてもらいたい
- ・ 自宅学習の際に低学年もオンライン授業の実施
- ・ 学年やクラスによりオンラインの実施状況が違う為学習の差が心配
- ・ 県をまたいだ交流(様々な地域のことを学べる)
- ・ 授業参観・懇談会のオンライン化
- ・ 教材のペーパーレス化
- ・ 不登校でもオンラインで授業に参加できる仕組み
- ・ 使用時間の設定
- ・ タブレットでしかできないような授業
- ・ 遠方や海外との交流が活発に出来るようになること
- ・ デジタル絵画・アート作成
- ・ プログラミングの学習強化
- ・ ゲーム的に遊んでしまわない工夫
- ・ ネットリテラシーを高める活動

※グラフの構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため合計しても必ずしも100になりません。

編集後記

本誌では、これまでと変わらず団結し合いながら委員会活動を行い、楽しく校外学習を過ごしている子どもたちの様子をお届けします。また今年度からICT教育がはじまりました。戸惑いも多かったと思いますが、少しでも学校の様子や先生方と保護者のご意見をお伝えできればと思い特集を組みました。本誌を通じて、市ヶ尾小学校とPTA活動を知っていただく一助となれば幸いです。最後に、撮影・取材・アンケートにご協力いただきました先生方ならびにPTA会員の皆さまに心より感謝申し上げます。

